お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●**点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じたときはすみやかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。

●**清掃の際は必ず電源を切る**
感電・破損の原因になります。

禁止

●**水をかけて清掃をしない**
本製品は防水ではありません。水をかけて清掃をしないでください。故障や火災の原因になります。

●**本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない**
火災や感電の原因になります。

●**破損したものを使用しない**
本製品が破損した状態で使用しないでください。すみやかに電源を切り、工事店･電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●**定期的に点検する**
3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して 8~10 年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度 30℃、1日 10 時間点灯、
年間 3,000 時間点灯した場合。
（JIS C8105-1 解説による）

●**屋内の適正温度（−30℃〜+30℃）で使用する**
屋外や高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。

禁止

●**分解や改造はしない**
本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

●**光を直視しない**
点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。

LED照明使用上の注意

●200V電源を使用する場合は、両切りスイッチを使用してください。消灯後もランプが薄暗く発光することがあります。
●本製品の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラー）を操作した場合、誤動作することがあります。本製品と他の機器のリモコンを離して使用してください。
●ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
●LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
●本製品の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
●LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
●照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
●防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

お手入れ方法

安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
●清掃する際は必ず電源を切り、本製品が冷えたことを確認してから行ってください。
●本製品のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
●清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

仕　様

● 適合ランプ品番以外は使用できません。　●一般の蛍光灯ランプは使用できません。

対応品番	適合ランプ品番	ランプ使用数	器具質量(kg)
IRLDFL22BCLV2-K	LDG20T・□／□／□／19S □ LDG20T・□／□／□／16S □	2灯	1.21
IRLDFL42BCLV2-K	LDG32T・□／□／□／19S □ LDG32T・□／□／□／16S □		2.56

●定格電圧：AC100〜242V　●定格周波数：50／60Hz　●使用環境温度範囲：-30〜+30℃　●製造：中国
●主要材質：器具本体、カバー：ポリカーボネート／バックル、取付金具：ステンレススチール／ケーブルクランプ：ポリエチレン
※本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料（仕様書など）をご確認ください。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より5年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社　〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号　法人向けLED照明ホームページ　http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/
製品に関するお問い合わせは（通話料無料）LED照明サポートコール　0800-111-5300　〈受付時間〉平日9:00〜17:00、土・日・祝日9:00〜12:00／13:00〜17:00（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）
FAXでのお問い合わせは（通信料無料）　0800-111-9300　Webからのお問い合わせは（メールフォームにご記入のうえ送信してください）　https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/

10359
160522-AKU-LIY-01
080622-AKU-LIY-01

IRIS ECOHiLUX エコハイルクス

施工説明書
取扱説明書　保管用
日本国内専用

直管LEDランプ専用器具 低温用防塵防湿灯 2灯用

IRLDFL22BCLV2-K (262)
IRLDFL42BCLV2-K (264)

片側給電方式　必ず専用ランプを使用してください

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
■適合ランプ品番以外は使用できません。また一般の蛍光灯ランプは使用できません。

電気工事必要
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

安全上の注意

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の２つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味
⚠ 注意を促す記号　　⃠ してはいけない［禁止］内容　　❗ しなければならない［指示］内容

施工担当者様へ

●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●**電源は定格電圧・定格周波数で使用する**
本製品は日本国内のAC100〜242V(電圧変動±6%以内)、周波数50／60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。

●**接地（アース）工事を確実に行う**
本製品には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて行ってください。接地工事が正しくないと、感電や重大事故の原因になります。

●**施工説明にしたがい確実に行う**
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令や規格にしたがって行ってください。施工が正しくないと、落下・感電・火災の原因になります。

●**屋内の適正温度（−30℃〜+30℃）で使用する**
屋外や高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。

禁止

●**破損しているものを取り付けない**
感電・火災・落下・けがの原因になります。

●**本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない**
火災や感電の原因になります。

●**常時粉じんが発生する場所、引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない**
発熱・発煙・火災の原因になります。

●**可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない**
ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、本製品が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

●**分解や改造はしない**
本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

●**水平天井以外に取り付けない**
傾斜天井、壁などに取り付けないでください。発熱により故障や火災・短寿命の原因になります。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●**ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行う**
やけど・感電・破損の原因になります。

●**本製品の質量に耐える場所に取り付ける**
取り付け部の強度が十分でないと、感電・落下・けがの原因になります。

●**スイッチを非接地側に取り付ける**
スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取り付けてください。
（接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。）

●**雨のかからない屋根の軒下などで使用する**
軒下などの雨線内で使用できます。長時間雨水のかかる場所や、湿気の多い場所では使用しないでください。漏電・感電の原因になります。

禁止

●**振動・衝撃のある場所には取り付けない**
落下・破損の原因になります。

●**調光機能のついた照明器具や回路、省エネシステムなどを有する制御システムには使用しない**
製品の破損の原因になります。

●**冷風の吹き出しが直接あたる場所には取り付けない**
ランプが正常に点灯しないことがあります。

●**硫黄成分がある場所には取り付けない**
器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。（一般の食品や薬品、紙類などには硫黄成分が含まれます）

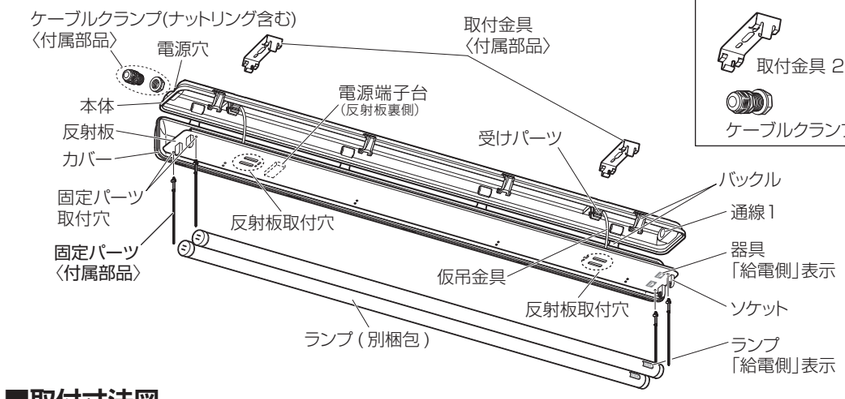
●**酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない**
腐食・落下の原因になります。

●**高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない**
劣化・腐食・落下の原因になります。

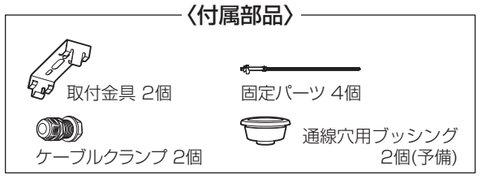
各部の名称

●取り付ける前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
●部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。

■各部の名称　図は[IRLDFL42BCLV2-K]の例

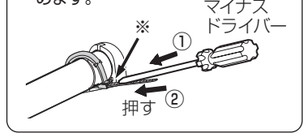


〈付属部品〉

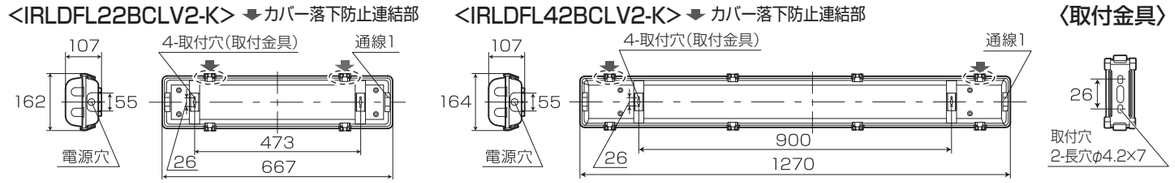


■固定パーツのゆるめ方

①図位置のつめ※をマイナスドライバーでかるく持ち上げます。
②固定パーツ先端を押し込んでゆるめます。



■取付寸法図

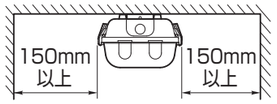


設置場所の確認

1 器具を設置する場所の周辺に、カバー開閉に必要なスペースを確保してください。
バックルから壁まではおよそ150mm以上の空間を確保してください。

2 器具の質量に十分耐えるように、取り付け部の強度をあらかじめ確保してください。

〈設置イメージ〉



取り付けかた

●安全のため部品は正しく取り付けてください。

1 安全確保のため電源を遮断し手袋を着用する

⚠警告
●電源を遮断しないで作業した場合、感電・短絡事故の原因になります。
●作業の際は、必ず手袋を着用してください。けがの原因になります。

2 バックルを開け反射板を取り外す

⚠注意　カバー側の外側2か所のバックルは連結されているため完全開放できません。無理に外すと破損するおそれがあります。

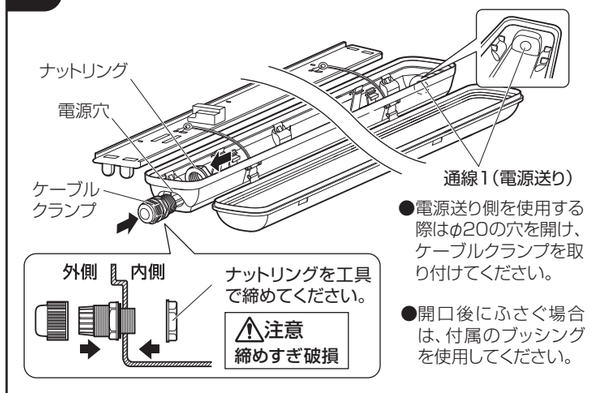
■カバーの外しかた

①カバーを上向きにし、バックル本体側をすべて手前に引き起こす。
②右図の[落下防止連結部]以外の、バックルカバー側を開ける。

■反射板の外しかた

受けパーツのロック部を中央寄りに押して外す。

3 ケーブルクランプを電源穴に取り付ける



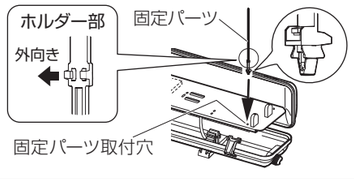
●電源送り側を使用する際はφ20の穴を開け、ケーブルクランプを取り付けてください。

●開口後にふさぐ場合は、付属のブッシングを使用してください。

4 固定パーツを取り付ける

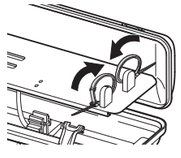
①固定パーツを反射板の固定パーツ取付穴に差し込みます。

●必ずホルダー部を外向きに取り付けてください。



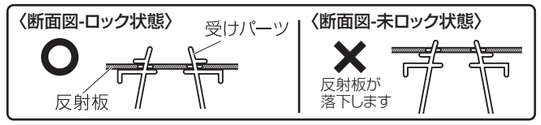
②固定パーツの先端を少し通し、ランプが楽に入る大きめの輪をつくります。

●輪が小さ過ぎた場合は、「固定パーツのゆるめ方」にしたがい再度作業してください。

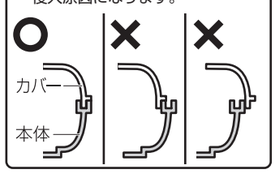


5 反射板、カバーを取り付ける

1,反射板の取付穴を、本体側の受けパーツに確実に差し込んでください。必ずロックしているかを確認してください。

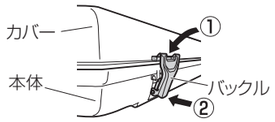


2,本体にカバーを確実に合わせて閉じてください。



3,カバーをバックルで固定してください。

①バックルの先端をカバーに引っ掛ける。
②本体側へ押し込んで閉じる。

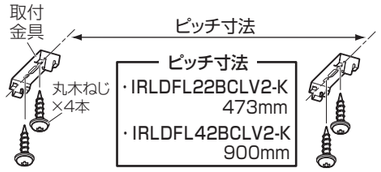


6 取付金具を設置する

※木ねじは別途用意してください。

取付金具を木ねじで取り付けます。

・木ねじは必ず補強材のある場所に施工してください。
・木ねじは丸木ねじの呼びΦ4.2 を使用してください。

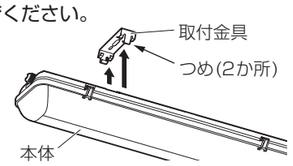


⚠注意
ずれないように平行に設置してください。

7 本体を取り付ける

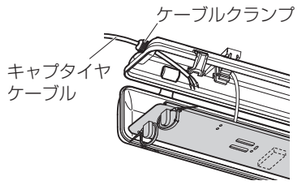
本体を 6 で設置した、取付金具の先端つめに位置を合わせながら押し込んでください。

●取付金具のつめに本体が完全に入ったことを確認してください。
●既設の古い本体を再利用しないでください。破損や落下の原因になります。



8 電源線・アース線を本体に通す

カバーを開け再度反射板を外し、ケーブルクランプのキャップをゆるめて、適合するキャップタイヤケーブルを通してください。



●電源線：
キャップタイヤケーブル
Φ8.4～10mm(3本線)
適合サイズの棒端子と棒端子カバーを取り付けてください。

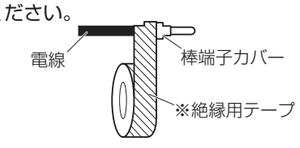
※棒端子・棒端子カバーは別途用意してください。

⚠注意　指定以外のキャップタイヤケーブルの使用は、水分やほこりの侵入原因になります。

9 絶縁用テープを巻き付ける

トラッキング防止のため、各電線の棒端子部分に絶縁用テープを巻き付けてください。

※棒端子カバー、絶縁用テープは別途用意してください。



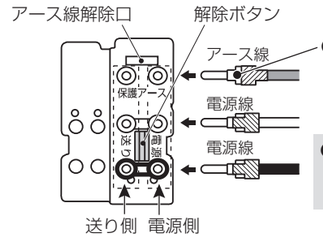
10 端子台に電源線・アース線を差し込む

反射板裏の電源用端子台に電源線・アース線を差し込みます。

⚠警告

●端子台の容量(20A)を守る
送り配線は照明器具専用にしてください。接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

●D種(第3種)接地工事を実施
接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。



●各電線には必ず棒端子と棒端子カバーを装着してください。

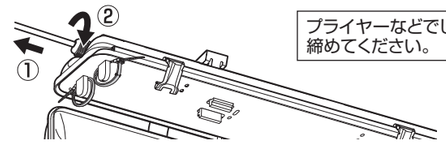
●端子台の送り側：
適合電線
Φ1.6、Φ2.0 単線相当

電源線を外すときは、必ず解除ボタンを⊖ドライバーで押しながら引き抜いてください。アース線は、アース線解除口の中にあるボタンを押しながら引き抜いてください。

11 反射板を取り付け、キャブタイヤケーブルの長さを調整する

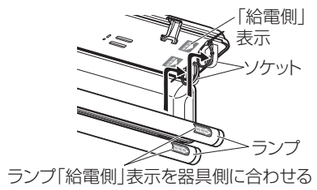
5 の1と同様の作業で反射板を取り付けます。

①本体中の余分なケーブルを適切な長さまで引き出す。
②ケーブルクランプをしっかり締めこむ。

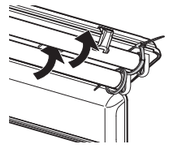


12 ランプの「給電側」を合わせて取り付ける

①固定パーツの輪を通しながらランプをソケットの溝に挿入する。



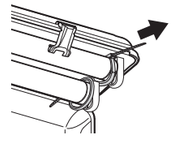
②ランプを90°回す。



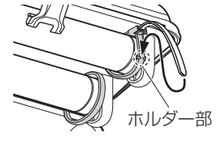
必ずランプ発光側を下向きにしてください。

13 ランプを固定しカバーを閉じる

①固定パーツでランプ両側の口金を確実に固定する。



②余分な部分をホルダー部に通し、カバーを閉じる。



落下防止のため、固定パーツでランプの口金部分を抑えてください。強く締めつけすぎると不点灯の原因になります。

14 点灯を確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。またカバーが正しく閉まっていることを再確認してください。